

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

保育園番号	
園名	こどもヶ丘保育園大森北園
クラス	1歳児クラス/りす組

### 1. 活動テーマ

#### 【テーマ】

絵本『たべるのだあれ』

#### 【テーマの設定理由】

・絵本を見るのが大好きなクラスで、その中でも仕掛け絵本が大人気である。  
シンプルな繰り返しのある展開内容のため、最後まで飽きずに集中して見られるため。

### 2. 活動スケジュール

- 1回目 9月 4日(木) : 絵本読み聞かせ・制作  
2回目 10月17日(金) : 制作物を使用した買い物ごっこ・果物狩りゲーム  
3回目 10月18日(土) : 一緒にあそぼう会

### 3, 探究活動の実践①

【活動の内容】 9月4日(木)

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中のこどもの姿・声、こども同士や保育士との関わり

#### ★絵本読み聞かせ『たべるのだあれ』

「たべるのだあれ?」と保育者が問いかけると、首を傾げたり、元気よく手を挙げて返事をしたりする姿がある。動物が果物を食べるシーンでは、実際に食べさせる真似をして嬉しそうに「あーん」してあげる様子も見られた。

★制作 絵本に出てきた果物を、花紙とビニール袋を使って作る。花紙をちぎったりぐしゃぐしゃ丸めたりと、感触を楽しむと同時に「あかだね。」「きいろ!」と好きな色を指差して自分で使いたい色を選んでいった。『どんな色が好き?』と歌に合わせて保育者が聞くと、大きな声で色を何度も答えながら、楽しんで袋詰めする姿も見られた。



### 4, 保護者への共有

保育室の出入り口に、読んだ絵本と子どもたちの反応を掲示し、活動内容を知らせた。

### 5, 振り返り

【振り返りによって得た保育者の気づき】

・読み聞かせでは、繰り返しの言葉をゆっくり読んだり身振り手振りを加えることで、子どもたちと一緒に反応を楽しむ事が出来た。果物制作も、簡単な工程にすることで感触あそびの延長で集中して作り込む姿が見られたので良かった。

### 3, 探究活動の実践②

【活動の内容】 10月17日(金)

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中のこどもの姿・声、こども同士や保育士との関わり

・動物が果物を食べる場面に興味を持った姿から活動を展開する。  
制作した果物からやり取りを楽しめるよう、買い物ごっこを設定する。  
果物を机に並べ、買い物バッグを用意し、子どもが興味のある果物を選び、「どうぞ。」「ちょうだい。」などのやり取りを楽しめるようにした。

〈子どもの姿〉

- ・友だちや保育者に果物を差し出し、食べる真似を促す。
- ・果物を口元へ運び、食べる真似をしながら「おいしい」と表情や声で表現する。
- ・食べる真似を繰り返す中で、笑い合ったり、相手の反応を見て楽しむ。



### 4, 保護者への共有

- ・連絡帳や送迎時の伝達を通して子どもたちの姿を共有。

### 5, 振り返り

【振り返りによって得た保育者の気づき】

- ・絵本をきっかけにした活動はこどもがイメージを持ちやすく、制作から見立てあそび、やり取りへと自然に遊びが広がることに気付いた。

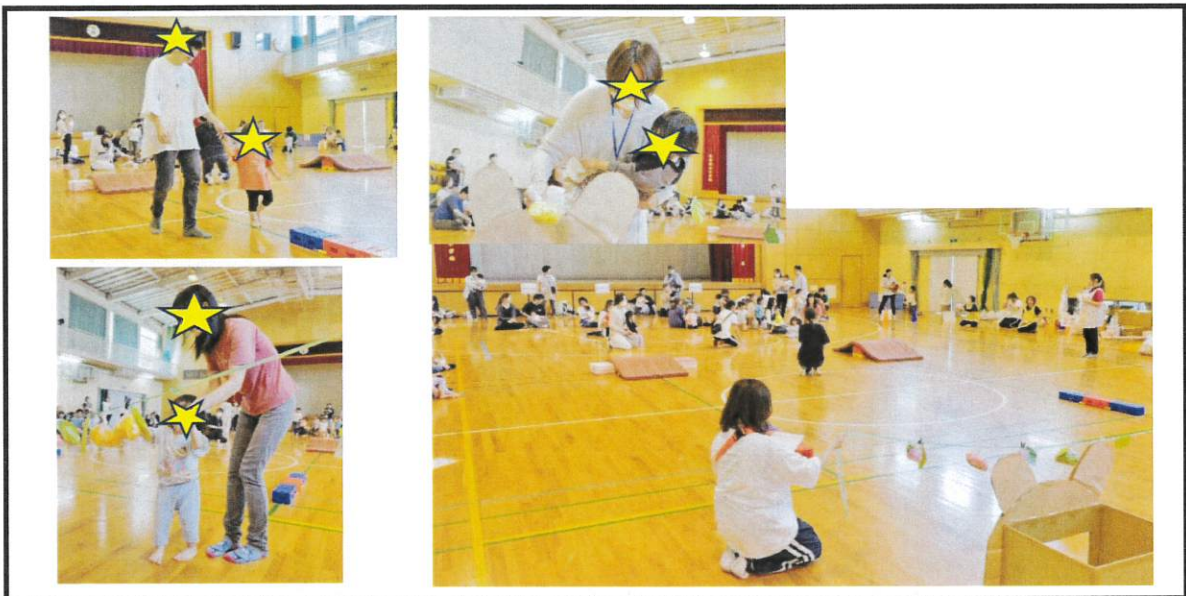
### 3, 探究活動の実践③

【活動の内容】 10月18日(金)

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中のこどもの姿・声、こども同士や保育士との関わり

・近隣の小学校の体育館で『いっしょにあそぼう会』を実施する。  
マット山や一本橋などの運動道具を使い、上り下りや渡るなど、全身を使った動きを楽しむ。また、子どもたちが作った果物をツルから取り、動物の口の中へ入れるあそびを取り入れ、ゴールとした。このあそびは事前に親しんでいた絵本の内容と結び付けて行なった。

・普段の保育で繰り返し楽しんできたあそびであったが、当日は慣れない場所や雰囲気から緊張し、参加をためらったり、周囲の様子を見守ったりする子の姿があった。



### 4, 保護者への共有

- ・連絡帳や送迎時の伝達を通して子どもたちの姿を共有。

### 5, 振り返り

【振り返りによって得た保育者の気づき】

- ・絵本や普段の保育活動（運動あそび）を結びつけた活動は、子どもの安心感に繋がる一方で、環境の変化に配慮し、一人ひとりのペースを大切にする関わりが重要であると気付いた。